



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月12日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7516 URL http://www.hc-kohnan.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621
 システム部・経理部・財務部・
 IR広報室・グループ管理部担当
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 平成30年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	168,770	4.7	10,787	4.7	9,758	△0.1	5,145	△14.6
30年2月期第2四半期	161,225	—	10,305	—	9,770	—	6,024	—

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 5,079百万円 (16.0%) 30年2月期第2四半期 6,044百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	149.21	149.17
30年2月期第2四半期	174.72	174.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	324,270	109,596	33.8
30年2月期	299,278	105,375	35.2

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 109,596百万円 30年2月期 105,375百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
31年2月期	—	26.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

31年2月期中間配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	323,700	2.4	18,500	6.5	17,000	5.1	10,200	1.7	295.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	34,682,113株	30年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	199,803株	30年2月期	200,473株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	34,481,642株	30年2月期2Q	34,480,770株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成30年10月12日（金）及び10月18日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調が続きました。個人消費は、実質総雇用者所得の増加傾向が続くなかで、持ち直しの動きがみられました。設備投資は、企業収益の改善を背景に、製造業、非製造業とも増加しました。先行きについては、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、金融資本市場の変動リスク等により、依然として不透明な状況が続いております。

なお、当社店舗がドミナント展開している関西圏の景気は、緩やかに回復しました。企業部門では、輸出と生産において力強さを欠く動きがみられたものの、収益環境が良好なことを背景に、総じてみれば堅調に推移しました。

そのような中、当社は、本年4月に今後3年間を見据えた「第2次中期経営計画(2018-2020)〜もっと大好きや!!コーナン〜」を公表しました。

今次中期経営計画は、アクセルオン大作戦として、商品力の強化とグループシナジーを最大限に発揮することを軸に、お客様満足度と従業員満足度の向上を図り、当社が日本を代表するホームセンターとなるための足がかりと位置付けており、現在、計画達成に向け各種施策に取り組んでおります。

店舗拡充の分野では、ホームセンターコーナン4店舗、コーナンプロ8店舗を出店した他、ホームセンターコーナン2店舗を閉店したため、当第2四半期連結会計期間末現在の店舗数は346店舗(ホームセンターコーナン268店舗、コーナンプロ68店舗、ホームセンタービーバートザン6店舗、ビーバープロ4店舗)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益168,770百万円(前年同四半期比4.7%増)となりました。商品部門別では、塗料・作業用品、木材・建材、工具、金物・水道及びペット用品などが堅調に推移しました。また、円高などを背景とした値入率の改善により、売上総利益率は37.4%と前年同四半期比0.4%向上し、売上総利益は60,546百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。営業収入は6,911百万円(前年同四半期比0.2%減)となり、新規出店などに伴い販売費及び一般管理費は56,670百万円(前年同四半期比5.5%増)となりましたが、営業利益は10,787百万円(前年同四半期比4.7%増)となりました。

経常利益は、営業外収益が減少したことにより9,758百万円(前年同四半期比0.1%減)となり、減損損失を2,372百万円計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,145百万円(前年同四半期比14.6%減)となりました。

上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半連結会計期間末の総資産額は前期末より24,992百万円増加し、324,270百万円となりました。その主な要因は現金及び預金が9,431百万円、新規出店などに伴い商品及び製品2,088百万円、有形固定資産11,090百万円増加したことなどによります。

負債総額は前期末より20,771百万円増加し、214,673百万円となりました。その主な要因は買掛金5,211百万円、長期借入金14,035百万円増加したことなどによります。

純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益5,145百万円等により、109,596百万円となりました。自己資本比率は33.8%となり、前期末比1.4%低下しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、15,975百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは14,085百万円の収入(前年同期は12,679百万円の収入)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益7,710百万円、減価償却費5,035百万円、仕入債務の増加額5,392百万円に対し、たな卸資産の増加額1,982百万円、法人税等の支払額2,731百万円となったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは16,761百万円の支出(前年同期は12,043百万円の支出)となりました。これは、主に新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出18,437百万円、投資有価証券の取得による支出1,034百万円に対し、差入保証金の回収による収入2,548百万円となったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは12,107百万円の収入(前年同期は3,766百万円の収入)となりました。これは、主に長期借入れによる収入30,500百万円に対し、長期借入金の返済による支出13,965百万円となったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績見込みとしては、営業収益323,700百万円、営業利益18,500百万円、経常利益17,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10,200百万円と見込んでおります。

上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,563	15,994
売掛金	4,380	5,418
商品及び製品	62,510	64,599
原材料及び貯蔵品	791	685
繰延税金資産	1,458	1,325
その他	5,509	7,224
貸倒引当金	△288	△280
流動資産合計	80,925	94,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,518	96,745
土地	38,633	48,131
リース資産(純額)	23,898	22,450
建設仮勘定	977	1,987
その他(純額)	4,363	5,167
有形固定資産合計	163,391	174,482
無形固定資産		
のれん	900	845
その他	5,652	5,749
無形固定資産合計	6,552	6,595
投資その他の資産		
投資有価証券	2,398	3,502
差入保証金	43,297	41,735
繰延税金資産	685	1,238
その他	2,051	1,773
貸倒引当金	△25	△24
投資その他の資産合計	48,408	48,224
固定資産合計	218,352	229,302
資産合計	299,278	324,270

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,031	27,242
電子記録債務	1,813	2,032
短期借入金	2,500	1,000
1年内返済予定の長期借入金	27,624	30,122
リース債務	1,657	1,791
未払法人税等	3,444	3,510
賞与引当金	1,457	1,529
その他	10,251	11,625
流動負債合計	70,779	78,854
固定負債		
長期借入金	65,262	79,298
リース債務	26,338	26,274
受入保証金	12,276	11,827
商品自主回収関連損失引当金	1,469	1,393
資産除去債務	6,462	6,686
その他	11,314	10,339
固定負債合計	123,122	135,818
負債合計	193,902	214,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	69,935	74,218
自己株式	△415	△413
株主資本合計	105,099	109,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	257
繰延ヘッジ損益	△35	△46
その他の包括利益累計額合計	276	210
純資産合計	105,375	109,596
負債純資産合計	299,278	324,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	154,298	161,858
売上原価	97,212	101,312
売上総利益	57,086	60,546
営業収入	6,927	6,911
販売費及び一般管理費	53,708	56,670
営業利益	10,305	10,787
営業外収益		
受取利息	52	39
為替差益	171	89
匿名組合投資利益	131	138
その他	298	128
営業外収益合計	653	394
営業外費用		
支払利息	1,068	1,163
その他	119	260
営業外費用合計	1,188	1,424
経常利益	9,770	9,758
特別利益		
受入保証金解約益	324	307
その他	12	36
特別利益合計	337	344
特別損失		
減損損失	1,059	2,372
その他	9	19
特別損失合計	1,069	2,392
税金等調整前四半期純利益	9,038	7,710
法人税、住民税及び事業税	3,262	2,967
法人税等調整額	△248	△402
法人税等合計	3,013	2,565
四半期純利益	6,024	5,145
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,024	5,145

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	6,024	5,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△54
繰延ヘッジ損益	6	△10
その他の包括利益合計	19	△65
四半期包括利益	6,044	5,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,044	5,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,038	7,710
減価償却費	4,666	5,035
のれん償却額	137	54
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△106	△179
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△98	△75
受入保証金解約益	△324	△307
減損損失	1,059	2,372
受取利息及び受取配当金	△66	△64
支払利息	1,068	1,163
売上債権の増減額 (△は増加)	△903	△1,038
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,748	△1,982
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,754	5,392
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△825	888
その他	△417	△1,016
小計	16,235	17,953
利息及び配当金の受取額	16	26
利息の支払額	△1,076	△1,163
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,495	△2,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,679	14,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,867	△18,437
有形固定資産の売却による収入	71	1,960
無形固定資産の取得による支出	△116	△289
新規連結子会社の取得による支出	△133	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1,034
差入保証金の差入による支出	△1,575	△845
差入保証金の回収による収入	2,816	2,548
預り保証金の受入による収入	171	303
預り保証金の返還による支出	△342	△465
資産除去債務の履行による支出	—	△270
その他	△68	△231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,043	△16,761
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	17,315	—
短期借入金の返済による支出	△23,315	△1,500
長期借入れによる収入	23,000	30,500
長期借入金の返済による支出	△13,232	△13,965
リース債務の返済による支出	△676	△853
セール・アンド・割賦バックによる収入	2,502	—
割賦債務の返済による支出	△1,071	△1,209
配当金の支払額	△758	△863
その他	3	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,766	12,107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,401	9,431
現金及び現金同等物の期首残高	5,741	6,544
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,143	15,975

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	66,092	107.3
ハウスキーピング(家庭用品)	62,123	102.0
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	30,133	103.3
その他	3,508	131.8
合計	161,858	104.9

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。